

	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

第1問 仕訳問題②

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

第1問 仕訳問題④

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

仕 訳 日 計 表

平成24年11月1日

88

借 方	元丁	勘 定 科 目	元丁	貸 方
	省	現 金	省	
		受 取 手 形		250,000
		売 掛 金		
		未 収 金		
100,000		仮 払 金		
		備 品		
		備 品 減 価 償 却 累 計 額		
		支 払 手 形		130,000
		買 掛 金		
		借 入 金		
	略	売 上	略	
		受 取 手 数 料		76,000
		仕 入		
		租 税 公 課		
	( )	( )		

総勘定元帳

現金

1

平成24年	摘要		仕丁	借方	貸方	借/貸	残高
11	1	前月繰越	✓	186,000		借	186,000

買掛金

15

平成24年	摘要		仕丁	借方	貸方	借/貸	残高
11	1	前月繰越	✓			貸	

仕入先元帳

山口商店

1

平成24年	摘要		仕丁	借方	貸方	借/貸	残高
11	1	前月繰越	✓		268,000	貸	268,000
	〃	出金伝票	(省略)				
	〃	振替伝票					8,000
	〃						

広島商店

2

平成24年	摘要		仕丁	借方	貸方	借/貸	残高
11	1	前月繰越	✓		255,000	貸	255,000
	〃	振替伝票	(省略)				
	〃	仕入伝票			397,000		
	〃	〃					

岡山商店

3

平成24年	摘要		仕丁	借方	貸方	借/貸	残高
11	1	前月繰越	✓		229,000	貸	229,000
	〃	出金伝票	(省略)				139,000
	〃	振替伝票					
	〃	仕入伝票					122,000

残高試算表

借 方		勘 定 科 目	貸 方	
4月30日の残高	4月1日の残高		4月1日の残高	4月30日の残高
	360,000	現 金		
	314,000	当 座 預 金		
	820,000	受 取 手 形		
	1,060,000	売 掛 金		
	440,000	売買目的有価証券		
	200,000	貸 付 金		
	545,000	繰 越 商 品		
	61,000	未 収 金		
	2,000,000	備 品		
		支 払 手 形	648,000	
		買 掛 金	819,000	
		所 得 税 預 り 金	23,000	
		未 払 家 賃	43,000	
		貸 倒 引 当 金	57,000	
		備品減価償却累計額	900,000	
		資 本 金	2,500,000	
		繰越利益剰余金	810,000	
		売 上		
		受 取 利 息		
		仕 入		
		給 料		
		支 払 家 賃		
		( )		
	5,800,000		5,800,000	

(1)

銀行勘定調整表

平成○年3月31日

当座預金勘定の残高			(	)
(加算)	[	]	(	)
	[	]	(	)
(減算)	[	]	(	)
	[	]	(	)
銀行残高証明書の残高			(	)

※[ ]には、資料Ⅱにおける番号①～④を記入しなさい。  
( )には、金額を記入しなさい。

(2) 資料Ⅱ

借方科目	金額	貸方科目	金額

資料Ⅲ

借方科目	金額	貸方科目	金額

※決算整理仕訳は、各行に1組ずつ記入しなさい。

(3)

現金	当座預金

精 算 表

勘定科目	残高試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金預金	235,000							
受取手形	90,000							
売掛金	180,000							
売買目的有価証券	122,900							
繰越商品	61,000							
建物	4,000,000							
備品	700,000							
満期保有目的債券	49,850							
株式交付費	6,000							
支払手形		70,000						
買掛金		160,000						
借入金		200,000						
貸倒引当金		9,700						
建物減価償却累計額		900,000						
備品減価償却累計額		341,600						
資本金		3,300,000						
利益準備金		82,000						
繰越利益剰余金		179,000						
売上		2,688,200						
有価証券利息		1,000						
仕入	1,875,350							
給料	600,000							
支払保険料	8,280							
支払利息	3,120							
	7,931,500	7,931,500						
貸倒損失								
貸倒引当金( )								
有価証券評価( )								
棚卸減耗損								
商品評価損								
減価償却費								
( )償却								
( )保険料								
( )利息								
当期純( )								

損益計算書

自平成20年4月1日 至平成21年3月31日

(単位：円)

I 売上高		( )	
II 売上原価			
1 期首商品棚卸高	( )		
2 当期商品仕入高	( )		
合計	( )		
3 期末商品棚卸高	( )		
差引	( )		
4 棚卸減耗費	( )		
商品評価損	( )	( )	
( )		( )	
III 販売費及び一般管理費			
1 給料		826,000	
2 保険料	( )		
3 支払地代		756,000	
4 水道光熱費		125,000	
5 ( )	( )		
6 消耗品費	( )		
7 貸倒引当金繰入	( )		
8 のれん償却額	( )	( )	
( )		( )	
IV 営業外収益			
1 受取利息	( )		
2 有価証券利息		56,000	
3 受取配当金		58,000	
4 有価証券評価益	( )		
5 償却債権取立益	( )	( )	
V 営業外費用			
1 社債利息	( )		
2 ( )償却	( )	( )	
( )		( )	
VI 特別損失			
1 固定資産除却損		( )	
税引前当期純利益		( )	
法人税、住民税及び事業税		( )	
( )		( )	

損益計算書

平成22年4月1日～平成23年3月31日

費用	金額	収益	金額
期首商品棚卸高	( )	売上高	1,408,800
当期商品仕入高	( )	期末商品棚卸高	( )
貸倒引当金繰入	( )	受取家賃	( )
減価償却費	( )		
営業費	( )		
支払利息	( )		
手形売却損	( )		
当期純( )	( )		
	( )		( )

貸借対照表

平成23年3月31日

資産	金額	負債・純資産	金額
現金預金	( )	支払手形	( )
受取手形	( )	買掛金	( )
売掛金	( )	( )費用	( )
貸倒引当金	( ) ( )	( )収益	( )
商品	( )	長期借入金	60,000
土地	230,000	資本金	400,000
建物	( )	利益準備金	21,000
減価償却累計額	( ) ( )	繰越利益剰余金	( )
備品	( )		
減価償却累計額	( ) ( )		
	( )		( )

(1)

損益計算書

平成○1年4月1日から平成○2年3月31日まで

I 売上高		( )	
II 売上原価			
1 期首商品棚卸高	( )		
2 当期商品仕入高	( )		
計	( )		
3 期末商品棚卸高	( )	( )	
売上総利益			( )
III 販売費及び一般管理費			
1 営業費	( )		
2 貸倒引当金繰入	( )		
3 減価償却費	( )	( )	
営業利益			( )
IV 営業外収益			
1 受取地代		( )	
V 営業外費用			
1 支払利息		( )	
税引前当期純利益			( )
法人税・住民税・事業税			( )
当期純利益			( )

(2)

本店の利益	支店の利益

(3)

第122回 第4問 費目別計算

材		料	
6/1 月初有高	1,000,000	6/30 消費高	( )
6/30 仕入高	( )	” 原価差異	( )
		” 月末有高	580,000
	( )		( )

製造間接費			
6/30 間接材料費	( )	6/30 予定配賦額	( )
” 間接労務費	1,850,000	” 原価差異	50,000
” 間接経費	1,000,000		
	( )		( )

仕掛品			
6/1 月初有高	( )	6/30 完成高	16,000,000
6/30 直接材料費	( )	” 月末有高	4,000,000
” 直接労務費	7,000,000		
” 製造間接費	( )		
	( )		( )

買掛金			
6/30 現金支払い	( )	6/1 月初残高	1,200,000
” 月末残高	800,000	6/30 材料仕入高	( )
	( )		( )

		<u>製造原価報告書</u>		(単位：円)
I	直接材料費			
	月初棚卸高	(            )		
	当月仕入高	(            )		
	合 計	(            )		
	月末棚卸高	(            )	(            )	
II	直接労務費		(            )	
III	製造間接費			
	間接材料費	(            )		
	間接労務費	(            )		
	電力料金	(            )		
	保険料	(            )		
	減価償却費	(            )		
	水道料金	(            )		
	合 計	(            )		
	製造間接費配賦差異	(            )	(            )	
	当月製造費用		(            )	
	月初仕掛品原価		(            )	
	合 計		(            )	
	月末仕掛品原価		(            )	
	当月製品製造原価		(            )	

		<u>損益計算書</u>		(単位：円)
I	売上高			42,580,000
II	売上原価			
	月初製品有高	(            )		
	当月製品製造原価	(            )		
	合 計	(            )		
	月末製品有高	(            )		
	原価差異	(            )	(            )	
	売上総利益		(            )	

(以下略)

問1

仕 掛 品		(単位：円)
前 月 繰 越 ( )	製 品 ( )	
直 接 材 料 費 ( )	次 月 繰 越 ( )	
直 接 労 務 費 ( )		
製 造 間 接 費 ( )		
( )	( )	

問2

売上原価 =  円

(1)

補 助 部 門 費 配 賦 表						(単位：円)
費 目	製 造 部 門		補 助 部 門			
	第1製造部門	第2製造部門	動力部門	修繕部門	工場事務部門	
部 門 費	6,250,000	4,560,000	1,170,000	900,000	882,000	
動力部門費						
修繕部門費						
工場事務部門費						
製造部門費						

(2)

借方科目	金 額	貸方科目	金 額
仕 掛 品	( )	製 造 間 接 費	13,762,000
予 算 差 異	( )	操 業 度 差 異	( )

	工場の仕訳			
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

	本社の仕訳			
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

(1) 先入先出法

総合原価計算表

(単位：円)

	原料費	加工費	合計
月初仕掛品原価	106,800	90,600	197,400
当月製造費用	1,200,000	2,040,000	3,240,000
合計	1,306,800	2,130,600	3,437,400
差引：月末仕掛品原価			
完成品総合原価			

(2) 平均法

月末仕掛品原価 =  円

完成品総合原価 =  円

月末仕掛品原価 =  円

完成品総合原価 =  円

等級製品Xの完成品単位原価 =  円/個

等級製品Yの完成品単位原価 =  円/個

等級製品Zの完成品単位原価 =  円/個

第126回 第5問 標準原価計算

仕 掛 品		(単位：円)
月初有高 ( )	完成高 ( )	
直接材料費 ( )	月末有高 ( )	
直接労務費 ( )	標準原価差異 ( )	
製造間接費 ( )		
( )		( )
		( )

月次損益計算書(一部)		(単位：円)
I 売上高		( )
II 売上原価		
月初製品棚卸高	( )	
当月製品製造原価	( )	
合 計	( )	
月末製品棚卸高	( )	
差 引	( )	
標準原価差異	( )	( )
売上総利益		( )
		( )

直接原価計算による損益計算書では、売上高から変動費を控除して(①)を計算し、さらに固定費を控除して営業利益を計算する。第1期の①は(②)円、営業利益は(③)円である。一方、全部原価計算によると、第1期の売上総利益は(④)円、営業利益は直接原価計算と同じである。

第2期の営業利益は、直接原価計算によると(⑤)円、全部原価計算によると(⑥)円である。この営業利益の差は、全部原価計算において期末棚卸資産に含まれる(⑦)の分である。

仮に、第2期の製品生産量を3,000個とすると、期末製品在庫量は(⑧)個に増える。このときの営業利益は、直接原価計算によると(⑨)円、全部原価計算によると(⑩)円になる。

受験番号 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

生年月日 . . . \_\_\_\_\_

× (ココヲトジル) ×

第136回簿記検定試験答案用紙

2 級 ①

商業簿記

採点欄	
第1問	

第1問 (20点)

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

採点欄	
第2問	

第136回簿記検定試験答案用紙

2 級 ②

商業簿記

受験番号

氏名

生年月日

×

(コゴフトジル)

×

第2問 (20点)

(1)

仕訳日計表

平成26年2月1日

借方	元丁	勘定科目	元丁	貸方
	(省)	現金	(省)	
		受取手形		
		売掛金		
		未収金		
		土地		
		支払手形		
		買掛金		
		未払金		
		借入金		
		売上		
	(略)	固定資産売却益	(略)	
		仕入		
		消耗品費		

(2)

総勘定元帳

受取手形

平成26年	摘要	仕丁	借方	貸方	借/貸	残高
2	1 前月繰越	(省)	41,000		借	41,000
	" 仕訳日計表	(略)			"	
	" "			32,000	"	59,000

支払手形

平成26年	摘要	仕丁	借方	貸方	借/貸	残高
2	1 前月繰越	(省)		32,000	貸	32,000
	" 仕訳日計表	(略)		28,000	"	60,000
	" "				"	33,000

(3)

得意先元帳

横浜商店

平成26年	摘要	仕丁	借方	貸方	借/貸	残高
2	1 前月繰越	(省)	240,000		借	240,000
	" 売上伝票	(略)			"	375,000
	" 入金伝票				"	
	" 振替伝票				"	238,000

大阪商店

平成26年	摘要	仕丁	借方	貸方	借/貸	残高
2	1 前月繰越	(省)	175,000		借	175,000
	" 売上伝票	(略)	94,000		"	269,000
	" "				"	
	" 入金伝票				"	
	" 振替伝票				"	197,500

受験番号

氏名

生年月日

× (ココヲトジル) ×

第136回簿記検定試験答案用紙

2 級 ③

商業簿記

採点欄

第3問

第3問 (20点)

本支店合併損益計算書

自平成24年4月1日 至平成25年3月31日

(単位：円)

I	売上高	(	)
II	売上原価		
1	期首商品棚卸高	(	)
2	当期商品仕入高	(	)
	合 計	(	)
3	期末商品棚卸高	(	)
	売上総利益	(	)
III	販売費及び一般管理費		
1	給料	(	)
2	減価償却費	(	)
3	貸倒引当金繰入	(	)
4	広告宣伝費	(	)
5	支払運賃	(	)
6	水道光熱費	(	)
	営業利益	(	)
IV	営業外収益		
1	受取手数料	(	)
2	仕入割引	(	)
V	営業外費用		
1	支払利息	(	)
	当期純利益	(	)

採点欄	
第4問	
第5問	

第136回簿記検定試験答案用紙

2 級 ④

工業簿記

受験番号 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

生年月日 . . .

× (コボトジル) ×

第4問 (20点)

	仕 訳			
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

第5問 (20点)

全部原価計算による損益計算書 (単位：円)

売上高	( )
売上原価	( )
配賦差異	( )
売上総利益	( )
販売費	( )
一般管理費	( )
営業利益	394,400

直接原価計算による損益計算書 (単位：円)

売上高	( )
変動売上原価	( )
変動製造マージン	( )
変動販売費	( )
貢献利益	( )
固定費	( )
営業利益	( )

受験番号 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

生年月日 . . . \_\_\_\_\_

× (ココヲトジル) ×

第131回簿記検定試験答案用紙

2 級 ①

商業簿記

採点欄	
第1問	

第1問 (20点)

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

採点欄	
第2問	

第131回簿記検定試験答案用紙

2 級 ②

商業簿記

受験番号

氏名

生年月日

×

(コゴトジル)

×

第2問 (20点)

試算表

平成24年4月30日

借 方			勘 定 科 目	貸 方		
4月末残高	4月中の取引高	前期末残高		前期末残高	4月中の取引高	4月末残高
		30,000	小 口 現 金		26,500	
		475,900	当 座 預 金			
		274,000	受 取 手 形			
		326,000	売 掛 金			
		327,000	売買目的有価証券			
		326,160	繰 越 商 品			
		47,600	従 業 員 立 替 金			
		1,500,000	建 物			
		2,000,000	土 地			
			支 払 手 形	279,000		
			買 掛 金	330,000		
			未 払 利 息	2,500		
			所 得 税 預 り 金	81,000		
			貸 倒 引 当 金	18,000		
			建物減価償却累計額	696,160		
			借 入 金	1,400,000		
			資 本 金	2,500,000		
			売 上			
			有価証券売却益			
			仕 入			
			給 料			
			旅 費 交 通 費			
			通 信 費			
			消 耗 品 費			
			雑 費			
			手 形 売 却 損			
			支 払 利 息			
			( )			
		5,306,660		5,306,660		

受験番号

氏名

生年月日

× (ココトジル) ×

第131回簿記検定試験答案用紙

2 級 ③

商業簿記

採点欄

第3問

第3問 (20点)

損益計算書

自平成23年4月1日 至平成24年3月31日

(単位：円)

5,805,000

I 売上高			
II 売上原価			
1 期首商品棚卸高	( )		
2 当期商品仕入高	( )		
合計	( )		
3 期末商品棚卸高	( )		
差引	( )		
4 ( )	( )		
5 ( )	( )	( )	
( )	( )	( )	
III 販売費および一般管理費			
1 給料手当	( )		
2 退職給付引当金繰入	( )		
3 貸倒引当金繰入	( )		
4 減価償却費	( )		
5 消耗品費	( )		
6 ( )	( )		
7 のれん ( )	( )	( )	
( )	( )	( )	
IV 営業外収益			
1 受取家賃	( )		
2 有価証券利息	( )	( )	
V 営業外費用			
1 ( )	( )	( )	
税引前当期純利益		( )	
法人税、住民税および事業税		( )	
当期純 ( )		( )	

採点欄	
第4問	
第5問	

第131回簿記検定試験答案用紙

2 級 ④

工業簿記

受験番号 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

生年月日 . . .

×

(コゴフトジル)

×

第4問 (20点)

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

第5問 (20点)

工程別総合原価計算表

(単位：円)

	第 1 工 程			第 2 工 程		
	原料費	加工費	合計	前工程費	加工費	合計
月初仕掛品原価	19,000	5,900	24,900	15,600	1,300	16,900
当月製造費用	105,600	69,600	175,200		64,500	
合 計	124,600	75,500	200,100		65,800	
差引：月末仕掛品原価						
完成品総合原価						

受験番号 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

生年月日 . . . \_\_\_\_\_

× (コゴフトジル) ×

第135回簿記検定試験答案用紙

2 級 ①

商業簿記

採点欄	
第1問	

第1問 (20点)

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

採点欄	
第2問	

第135回簿記検定試験答案用紙

2 級 ②

商業簿記

受験番号 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

生年月日 \_\_\_\_\_

×

(コゴフトジル)

×

第2問 (18点)

1.

備 品

年	月	日	摘 要	借 方	年	月	日	摘 要	貸 方
24	4	1	前期繰越						

備品減価償却累計額

					24	4	1	前期繰越	

建 物

24	4	1	前期繰越						

建物減価償却累計額

24	6	30	建 物		24	4	1	前期繰越	512,000

車 両

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

車両減価償却累計額

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2. 平成24年度に発生した火災損失の金額

¥ \_\_\_\_\_

受験番号 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

生年月日 \_\_\_\_\_

× (コゴトジル) ×

第135回簿記検定試験答案用紙

2 級 ③

商業簿記

採点欄	
第3問	

第3問 (22点)

精 算 表

勘定科目	残高試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	2,019,000							
当座預金	6,300,000							
受取手形	1,500,000							
売掛金	2,500,000							
貸倒引当金		90,000						
売買目的有価証券	1,200,000							
繰越商品	1,960,000							
建物	10,000,000							
建物減価償却累計額		4,500,000						
備品	1,500,000							
備品減価償却累計額		732,000						
社債発行費	108,000							
支払手形		1,200,000						
買掛金		1,800,000						
社債		5,946,000						
資本金		8,000,000						
利益剰余金		1,500,000						
繰越利益剰余金		900,000						
売上		48,500,000						
受取配当金		20,000						
有価証券利息		4,000						
仕入	34,900,000							
給料	5,820,000							
広告宣伝費	2,450,000							
保険料	900,000							
支払地代	2,000,000							
社債利息	35,000							
	73,192,000	73,192,000						
貸倒引当金繰入								
減価償却費								
有価証券評価( )								
棚卸減耗損								
商品評価損								
社債発行費償却								
( ) 保険料								
( ) 有価証券利息								
( )								
( ) 社債利息								
当期純( )								

採点欄	
第4問	
第5問	

第135回簿記検定試験答案用紙

2 級 ④

工業簿記

受験番号 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

生年月日 . . .

×

(コゴフトジル)

×

第4問 (20点)

問1

月次予算部門別配賦表

(単位：円)

費 目	合 計	製 造 部 門		補 助 部 門	
		第1製造部	第2製造部	修繕部	倉庫部
部 門 費	345,000	104,000	99,000	78,000	64,000
修 繕 部 費					
倉 庫 部 費					
製 造 部 門 費					

問2

製造間接費—第1製造部

諸 口	182,000	仕掛品 ( )
		配賦差異 ( )
	182,000	182,000

仕掛品

製造間接費—第1製造部 ( )
製造間接費—第2製造部 ( )

製造間接費—第2製造部

諸 口	144,500	仕掛品 ( )
配賦差異 ( )		
( )		( )

第5問 (20点)

問1 固定製造間接費の標準配賦率 =  円 / 時間

問2 当月の標準配賦額 =  円

問3 製造間接費総差異 =  円 (有利・不利 差異)

予算差異 =  円 (有利・不利 差異)

能率差異 =  円 (有利・不利 差異)

操業度差異 =  円 (有利・不利 差異)

(注) ( ) 内の「有利」または「不利」を○で囲むこと